

「トルコギキョウ作型適応苗の育成方法」を作成しました

福島県農業総合センター 作物園芸部 花き科
浜地域研究所

部門名 花き—トルコギキョウ—作型・栽培型

担当者 山口繁雄、平山未佳子、三田村敏正、佐久間光子

I 新技術の解説

1 要旨

被災地域においては、花きによる営農再開を志向する生産者が多く、年間を通して価格が安定しているトルコギキョウ生産に期待している。

一方、トルコギキョウの夏秋生産では、秋出荷作型におけるロゼットや早期短茎開花、夏出荷作型におけるほ場生産性の低さが課題となっている。

そこで、これらの課題を解決するため、作型適応苗による、品質及びほ場生産性の向上に取り組むこととし、その技術マニュアルを作成した。

- (1) 作型適応苗（本葉2対展開後から温度や日長を制御し、発蕾節数をその作型に合うように育苗した苗）を用いたトルコギキョウの安定生産技術マニュアル
- (2) マニュアルは福島県農業総合センターHPで公表している。

2 期待される効果

- (1) 秋出荷切り花の草丈、節数が増大し単価が向上する。
- (2) 夏出荷作型のほ場占有期間が短縮し、新たな品目の作付けが可能となる。
- (3) トルコギキョウを中心とした花きの周年生産が可能となる

3 適用範囲

- (1) トルコギキョウ生産者

4 普及上の留意点

なし

II 具体的データ等



図1 マニュアルの表紙

III その他

1 執筆者

山口繁雄

2 成果を得た課題名

(1) 研究期間 平成30～令和2年度

(2) 研究課題名 花きの計画生産・出荷管理システムの実証研究

〔食料生産地域再生のための先端技術展開事業(JPJ000418)〕

3 主な参考文献・資料

(1) マニュアル内に記載